

2019年3月期 決算補足説明資料

京浜急行電鉄株式会社（証券コード：9006）

2019年5月10日

<https://www.keikyu.co.jp>



◆ 分譲マンションの販売および引渡しが順調に推移したことなどにより増収増益

(単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期	増減額	増減率 (%)	2019年3月期 (11月予想)	予想との差異	予想との 差異 (%)
営業収益	315,685	339,268	23,582	7.5	340,000	△731	△0.2
営業利益	29,474	40,147	10,673	36.2	37,000	3,147	8.5
経常利益	27,289	37,774	10,484	38.4	33,500	4,274	12.8
特別利益	1,076	2,792	1,715	159.3	—	—	—
特別損失	3,571	9,780	6,209	173.9	—	—	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	16,155	20,714	4,558	28.2	22,500	△1,785	△7.9

設備投資額※	81,869	53,925	△27,944	△34.1	74,891	△20,965	△28.0
減価償却費	29,525	29,999	473	1.6	30,500	△500	△1.6

※ 工事負担金等を含んでおります。
(2018年3月期：5,423百万円、2019年3月期：8,292百万円)

※ 工事負担金等を含んでおります。
(2019年3月期11月予想：9,710百万円)

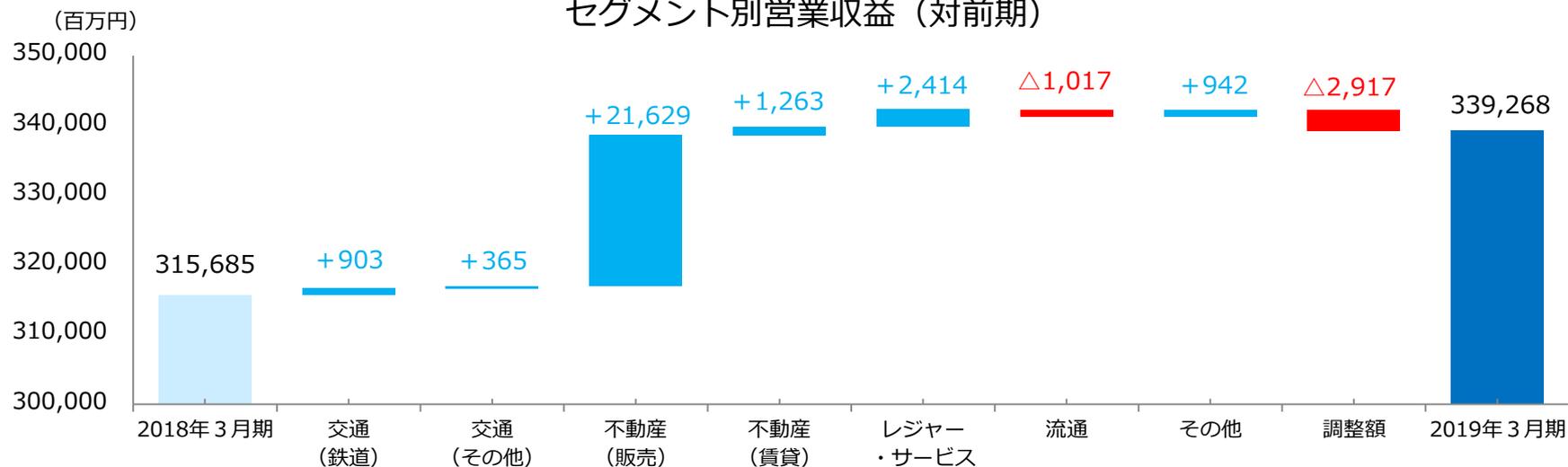
1株当たり 当期純利益	58.66円	75.22円			81.70円		
----------------	--------	--------	--	--	--------	--	--

(単位：百万円)

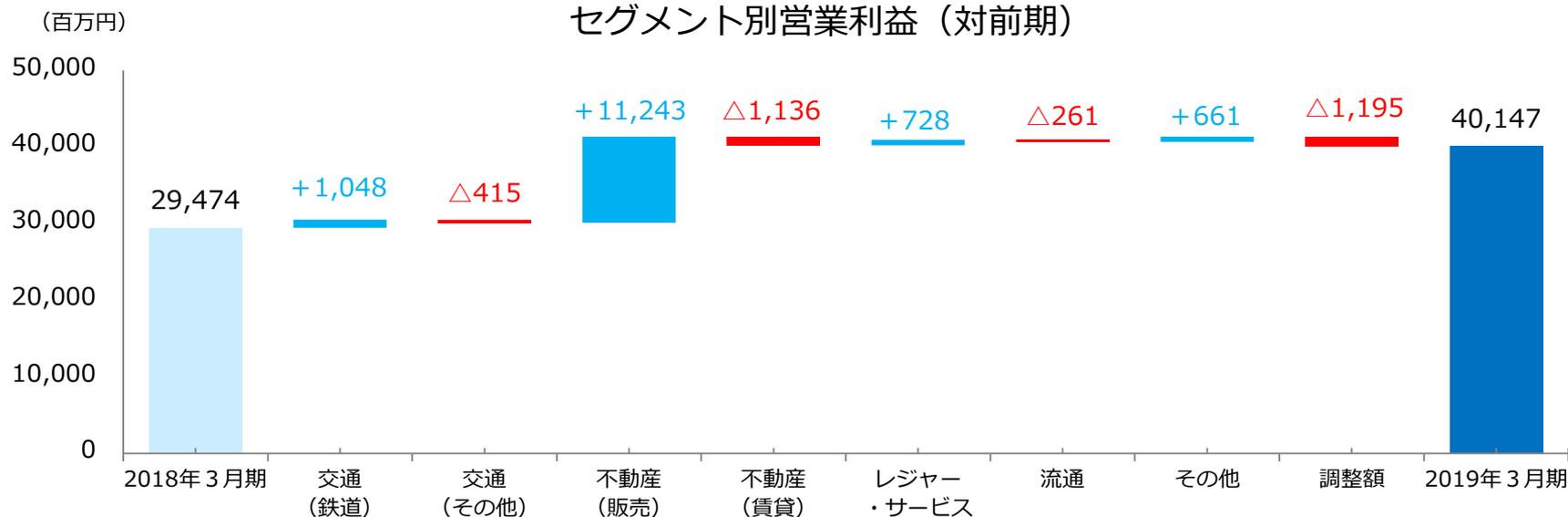
		2018年3月期	2019年3月期	増減額	増減率 (%)	2019年3月期 (11月予想)	予想との差異	予想との 差異(%)
交 通 事 業	営業収益	123,479	124,748	1,268	1.0	124,200	548	0.4
	営業利益	20,187	20,819	632	3.1	19,000	1,819	9.6
不 動 産 事 業	営業収益	47,035	69,927	22,892	48.7	70,900	△972	△1.4
	営業利益	△1,657	8,449	10,107	-	7,800	649	8.3
レジャー・サービス事業	営業収益	35,595	38,009	2,414	6.8	36,600	1,409	3.9
	営業利益	5,615	6,343	728	13.0	6,000	343	5.7
流 通 事 業	営業収益	107,605	106,588	△1,017	△0.9	107,600	△1,011	△0.9
	営業利益	2,622	2,361	△261	△10.0	2,400	△38	△1.6
そ の 他	営業収益	54,920	55,863	942	1.7	56,100	△236	△0.4
	営業利益	3,360	4,022	661	19.7	2,900	1,122	38.7
合 計	営業収益	368,636	395,137	26,500	7.2	395,400	△262	△0.1
	営業利益	30,127	41,996	11,868	39.4	38,100	3,896	10.2
調 整 額	営業収益	△52,950	△55,868	△2,917	-	△55,400	△468	-
	営業利益	△653	△1,848	△1,195	-	△1,100	△748	-
連 結 損 益 計 算 書 計 上 額	営業収益	315,685	339,268	23,582	7.5	340,000	△731	△0.2
	営業利益	29,474	40,147	10,673	36.2	37,000	3,147	8.5

(参考) セグメント別営業収益・営業利益の増減

セグメント別営業収益 (対前期)



セグメント別営業利益 (対前期)



- ◆ 鉄道事業における輸送人員が過去最高
- ◆ バス事業における人件費等営業費が増加したものの、鉄道事業の都心方面および羽田空港の輸送人員の増加などにより増収増益

(単位：百万円)

	営業収益				営業利益			
	2018年3月期	2019年3月期	増減額	増減率 (%)	2018年3月期	2019年3月期	増減額	増減率 (%)
交通事業計	123,479	124,748	1,268	1.0	20,187	20,819	632	3.1
鉄道事業	85,050	85,953	903	1.1	17,816	18,865	1,048	5.9
バス事業	33,958	34,421	462	1.4	2,326	1,948	△378	△16.3
タクシー事業	4,470	4,373	△97	△2.2	43	6	△37	△86.1

	2018年3月期	2019年3月期	増減額	増減率 (%)
設備投資額 ※	33,495	38,249	4,754	14.2
減価償却費	21,740	22,102	362	1.7

※ 工事負担金等を含んでおります。

(2018年3月期：5,423百万円、2019年3月期：8,292百万円)

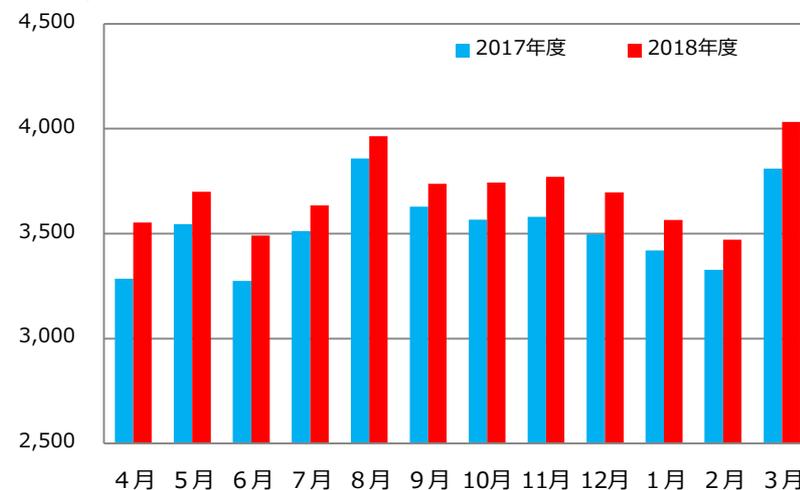
<鉄道事業の輸送人員・旅客運輸収入の内訳>

		輸送人員 (千人)				旅客運輸収入 (百万円)			
		2018年3月期	2019年3月期	増減	増減率 (%)	2018年3月期	2019年3月期	増減額	増減率 (%)
定	期	263,944	267,354	3,410	1.3	31,538	31,917	379	1.2
	期外	212,912	216,065	3,153	1.5	50,081	50,913	832	1.7
合	計	476,856	483,419	6,563	1.4	81,620	82,831	1,211	1.5

<羽田空港国内線・国際線ターミナル駅合計の輸送人員>

		輸送人員 (千人)			
		2018年3月期	2019年3月期	増減	増減率 (%)
定	期	7,000	7,601	601	8.6
	期外	35,305	36,759	1,454	4.1
合	計	42,305	44,360	2,055	4.9

羽田空港国内線・国際線ターミナル駅合計の月別輸送人員推移 (千人)

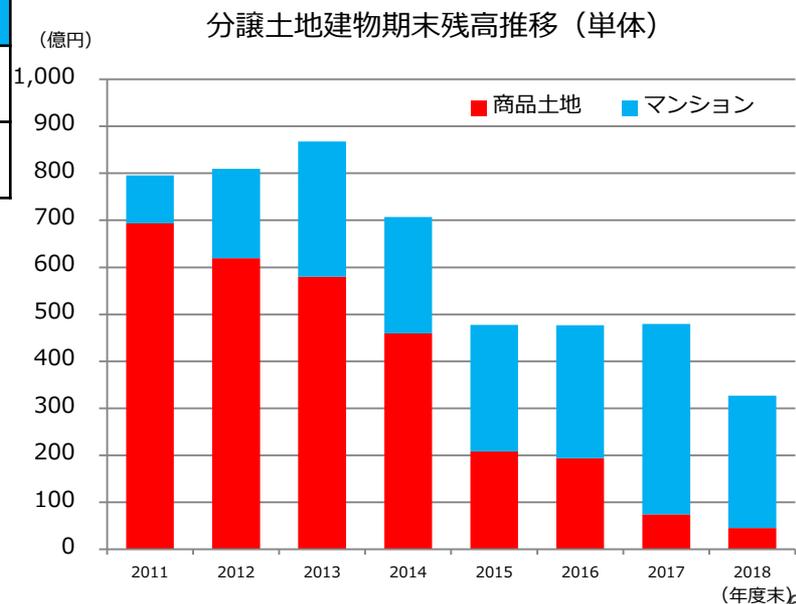


- ◆ 分譲マンションの売上計上および前期に取得した賃貸オフィスビルの通期稼働などにより増収
- ◆ 上記に加え、前年に計上したたな卸資産評価損の反動などもあり増益

(単位：百万円)

	営業収益				営業利益			
	2018年3月期	2019年3月期	増減額	増減率 (%)	2018年3月期	2019年3月期	増減額	増減率 (%)
不動産事業計	47,035	69,927	22,892	48.7	△1,657	8,449	10,107	—
不動産販売業	27,582	49,211	21,629	78.4	△7,031	4,212	11,243	—
不動産賃貸業	19,453	20,716	1,263	6.5	5,373	4,236	△1,136	△21.2

	2018年3月期	2019年3月期	増減額	増減率 (%)
設備投資額	40,734	8,941	△31,793	△78.1
減価償却費	4,192	4,289	97	2.3



マンション、宅地・戸建て販売戸数・区画数 (単位：戸・区画)

	2018年3月期	2019年3月期	増減
マンション分譲	311	1,481	1,170
(持分換算後)	209	690	481
宅地・戸建て	147	89	△58

◆ ビジネスホテル業において、前期に開業した新館が通期稼働したことおよび各館が好調に推移したことなどにより増収増益

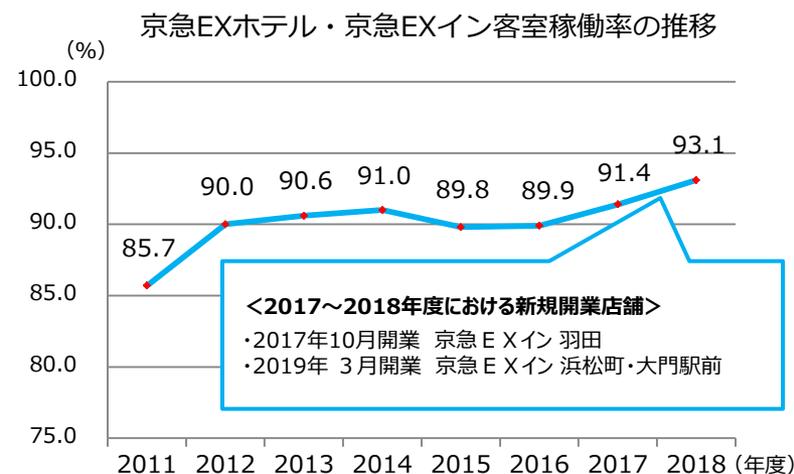
(単位：百万円)

	営業収益				営業利益			
	2018年3月期	2019年3月期	増減額	増減率 (%)	2018年3月期	2019年3月期	増減額	増減率 (%)
レジャー・サービス事業計	35,595	38,009	2,414	6.8	5,615	6,343	728	13.0
ビジネスホテル業	9,628	10,781	1,153	12.0	2,325	2,775	450	19.4
レジャー関連施設業	12,169	12,558	389	3.2	1,797	1,954	157	8.8
レジャーその他	13,797	14,669	871	6.3	1,492	1,613	120	8.1

	2018年3月期	2019年3月期	増減額	増減率 (%)
設備投資額	5,251	3,574	△1,676	△31.9
減価償却費	2,109	2,219	109	5.2

京急EXホテル・京急EXイン客室稼働率

	2018年3月期	2019年3月期	増減
客室稼働率	91.4%	93.1%	1.7pt



- ◆ ストア業において店舗（もとまちユニオン 鵜沼店等）の閉店等があったことなどにより減収
- ◆ 流通その他における店舗（ウイング新橋）の耐震補強工事による営業休止などにより減益

(単位：百万円)

	営業収益				営業利益			
	2018年3月期	2019年3月期	増減額	増減率 (%)	2018年3月期	2019年3月期	増減額	増減率 (%)
流通事業計	107,605	106,588	△1,017	△0.9	2,622	2,361	△261	△10.0
百貨店業	33,481	33,600	119	0.4	462	266	△195	△42.4
ストア業	53,460	51,969	△1,491	△2.8	355	432	77	21.8
物品販売業	17,127	17,518	391	2.3	1,248	1,377	128	10.3
流通その他	3,536	3,499	△37	△1.1	556	284	△272	△48.9

	2018年3月期	2019年3月期	増減額	増減率 (%)
設備投資額	1,889	2,400	511	27.1
減価償却費	1,143	1,037	△106	△9.3

◆ 京急建設(株)および京急電機(株)が、鉄道の安全対策工事等を行ったことなどにより増収増益

(単位：百万円)

	営業収益				営業利益			
	2018年3月期	2019年3月期	増減額	増減率 (%)	2018年3月期	2019年3月期	増減額	増減率 (%)
そ の 他 計	54,920	55,863	942	1.7	3,360	4,022	661	19.7

	2018年3月期	2019年3月期	増減額	増減率 (%)
設 備 投 資 額	499	759	260	52.2
減 価 償 却 費	339	350	11	3.3

営業外・特別損益

(単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期	増減額	増減率(%)
営業利益	29,474	40,147	10,673	36.2
営業外収益	3,079	2,383	△695	△22.6
受取利息	70	72	1	2.4
受取配当金	801	784	△17	△2.2
持分法による投資利益	1,038	703	△335	△32.3
受取補償金	357	-	△357	△100.0
その他	810	823	13	1.7
営業外費用	5,264	4,757	△507	△9.6
支払利息	4,489	4,382	△107	△2.4
その他	774	374	△400	△51.7
経常利益	27,289	37,774	10,484	38.4
特別利益	1,076	2,792	1,715	159.3
工事負担金等受入額	657	1,750	1,093	166.3
投資有価証券売却益	-	607	607	-
固定資産売却益	419	333	△85	△20.5
その他	-	100	100	-
特別損失	3,571	9,780	6,209	173.9
減損損失	2,271	6,219	3,948	173.8
固定資産圧縮損	657	1,748	1,091	166.0
支払補償費	-	741	741	-
投資有価証券評価損	-	424	424	-
災害損失引当金繰入額	-	290	290	-
固定資産除却損	275	194	△81	△29.5
店舗閉鎖損失	189	-	△189	△100.0
その他	177	162	△14	△8.2
税金等調整前当期純利益	24,795	30,786	5,990	24.2

連結貸借対照表 (要約)

(単位：百万円)

		2018年3月期末	2019年3月期末	増減額
資	流動資産	128,189	126,731	△1,458
	現金及び預金	43,862	45,742	1,880
	受取手形及び売掛金	15,303	26,229	10,926
	分譲土地建物	59,304	44,606	△14,697
	固定資産	748,489	765,113	16,624
	有形固定資産	614,968	627,399	12,430
	投資その他の資産	125,799	131,886	6,086
	投資有価証券	71,370	77,849	6,478
	退職給付に係る資産	25,109	24,593	△516
	資産合計	876,679	891,844	15,165
負債合計	623,314	622,005	△1,309	
有利子負債残高※	438,576	429,849	△8,727	
純資産合計	253,365	269,839	16,474	
負債純資産合計	876,679	891,844	15,165	

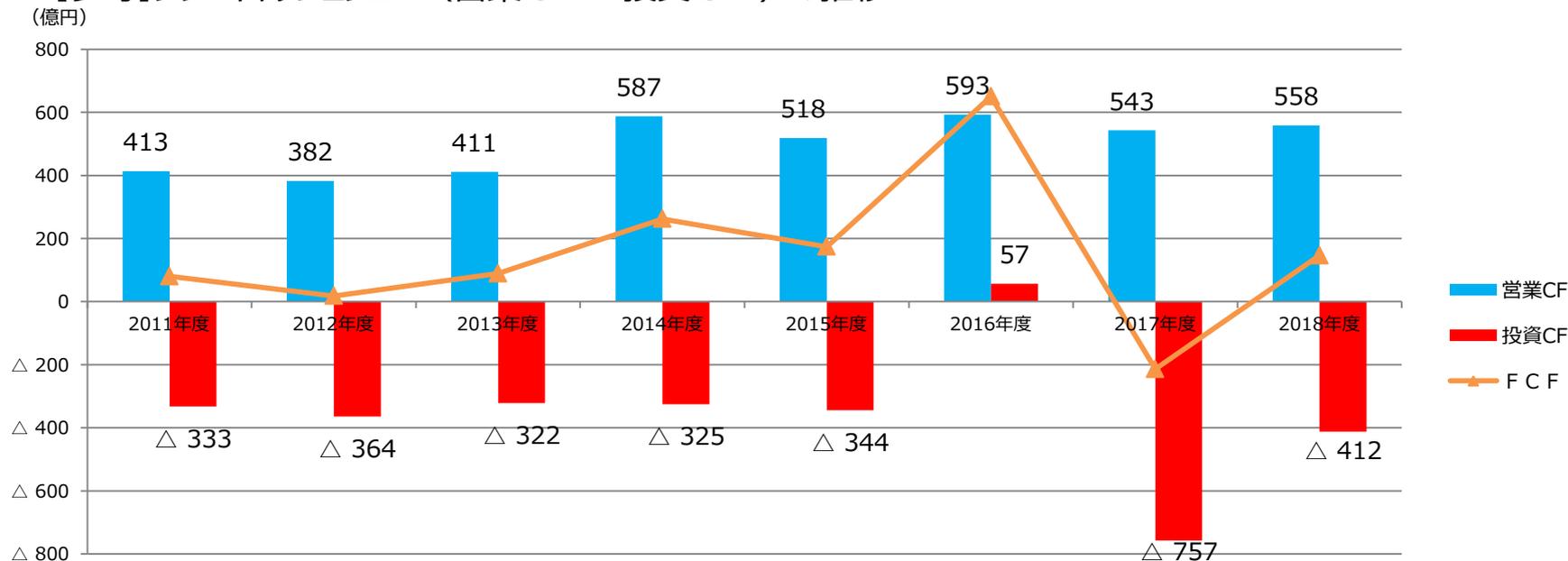
※社債、借入金、CPの合計額

純有利子負債残高	394,714	384,106	△10,607
----------	---------	---------	---------

◆ 前期に成長投資を前倒した反動などにより投資活動によるキャッシュフローの支出が減少
(単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	54,388	55,875	1,486
投資活動によるキャッシュ・フロー	△75,715	△41,297	34,417
財務活動によるキャッシュ・フロー	21,018	△12,696	△33,715
現金及び現金同等物の増減額	△308	1,880	2,188
現金及び現金同等物の期末残高	43,712	45,592	1,880

【参考】フリーキャッシュフロー（営業CF + 投資CF）の推移



- ◆ 前期に大規模分譲マンションの売上を計上した反動や、京急ストアの一部店舗が閉店したことなどにより減収
- ◆ 鉄道の費用の増加および加算運賃引下げの影響や、前期に大規模分譲マンションの利益を計上した反動などにより減益

（単位：億円）

	2019年3月期	2020年3月期	増減額	増減率(%)
営業収益	3,392	3,250	△142	△4.2
営業利益	401	285	△116	△29.0
経常利益	377	255	△122	△32.5
親会社株主に帰属する 当期純利益	207	160	△47	△22.8

設備投資額※	539	813	274	50.9
減価償却費	299	329	29	9.8

※ 工事負担金等を含んでおります。
（2019年3月期：82億円、2020年3月期（予想）：10億円）

1株当たり 当期純利益	75.22	58.10		
----------------	-------	-------	--	--

（単位：億円）

		2019年3月期	2020年3月期	増減額	増減率 (%)
交 通 事 業	営業収益	1,247	1,239	△8	△0.7
	営業利益	208	136	△72	△34.7
不 動 産 事 業	営業収益	699	577	△122	△17.5
	営業利益	84	47	△37	△44.4
レジャー・サービス事業	営業収益	380	383	2	0.8
	営業利益	63	63	0	△0.7
流 通 事 業	営業収益	1,065	1,044	△21	△2.1
	営業利益	23	28	4	18.6
そ の 他	営業収益	558	560	1	0.2
	営業利益	40	26	△14	△35.4
合 計	営業収益	3,951	3,803	△148	△3.8
	営業利益	419	300	△119	△28.6
調 整 額	営業収益	△558	△553	5	－
	営業利益	△18	△15	3	－
連結損益計算書 計 上 額	営業収益	3,392	3,250	△142	△4.2
	営業利益	401	285	△116	△29.0

◆ 鉄道事業において、費用の増加および加算運賃引下げの影響などにより減収減益
 (単位：億円)

	営業収益			営業利益		
	2019年3月期	2020年3月期	増減額	2019年3月期	2020年3月期	増減額
交通事業計	1,247	1,239	△8	208	136	△72
鉄道事業	859	849	△10	188	121	△67
バス事業	344	344	0	19	14	△5
タクシー事業	43	44	1	0	0	0

<鉄道事業の輸送人員・旅客運輸収入の内訳>

	輸送人員（百万人）				旅客運輸収入（億円）			
	2019年3月期	2020年3月期	増減	増減率（%）	2019年3月期	2020年3月期	増減	増減率（%）
定期	267	268	1	0.6	319	317	△1	△0.4
定期外	216	220	4	1.9	509	499	△9	△2.0
合計	483	489	5	1.2	828	817	△11	△1.4

<羽田空港国内線・国際線ターミナル駅合計の輸送人員>

	輸送人員（百万人）			
	2019年3月期	2020年3月期	増減	増減率（%）
定期	7	8	0	6.4
定期外	36	39	2	6.6
合計	44	47	2	6.6

- ◆ 不動産販売業において、前期に大規模分譲マンションの売上を計上した反動などにより減収減益

（単位：億円）

	営業収益			営業利益		
	2019年3月期	2020年3月期	増減額	2019年3月期	2020年3月期	増減額
不動産事業計	699	577	△122	84	47	△37
不動産販売業	492	371	△120	42	5	△37
不動産賃貸業	207	205	△1	42	42	△0

- ◆ ビジネスホテル業において、新館の通期稼働および前期並みの稼働率を見込むことなどにより増収

（単位：億円）

	営業収益			営業利益		
	2019年3月期	2020年3月期	増減額	2019年3月期	2020年3月期	増減額
レジャー・サービス事業計	380	383	2	63	63	△0
ビジネスホテル業	107	114	6	27	29	1
レジャー関連施設業	125	129	4	19	20	0
レジャーその他	146	138	△7	16	13	△2

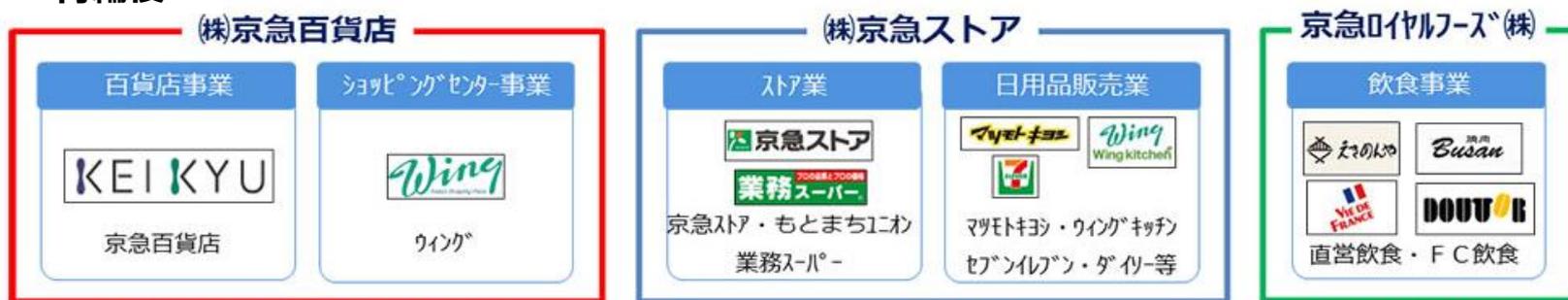
◆【流通事業等の再編および統合】

2019年4月1日をもって、流通事業等において再編および統合を実施

◀再編前▶



◀再編後▶



ファッション・ライフスタイル提案機能

日常利便提案機能

飲食サービス提案機能

- ◆ ストア業において、一部店舗の閉店などにより減収
- ◆ 再編および統合を実施し、営業力の強化および経営の効率化を図ることならびに前期に店舗（ウイング新橋）の耐震補強工事による営業休止したことの反動などにより、百貨店・S C業の利益が改善

（単位：億円）

	営業収益			営業利益		
	2019年3月期	2020年3月期	増減額	2019年3月期	2020年3月期	増減額
流通事業計	1,065	1,044	△21	23	28	4
百貨店・S C業	365	368	2	5	9	4
百貨店業	336	334	△1	1	3	1
S C業 ※（旧）流通その他	29	34	4	3	6	3
ストア業	700	674	△26	18	18	△0
スーパーマーケット業	525	513	△11	4	4	△0
コンビニ・物販業 ※（旧）物品販売業	175	161	△13	13	13	0

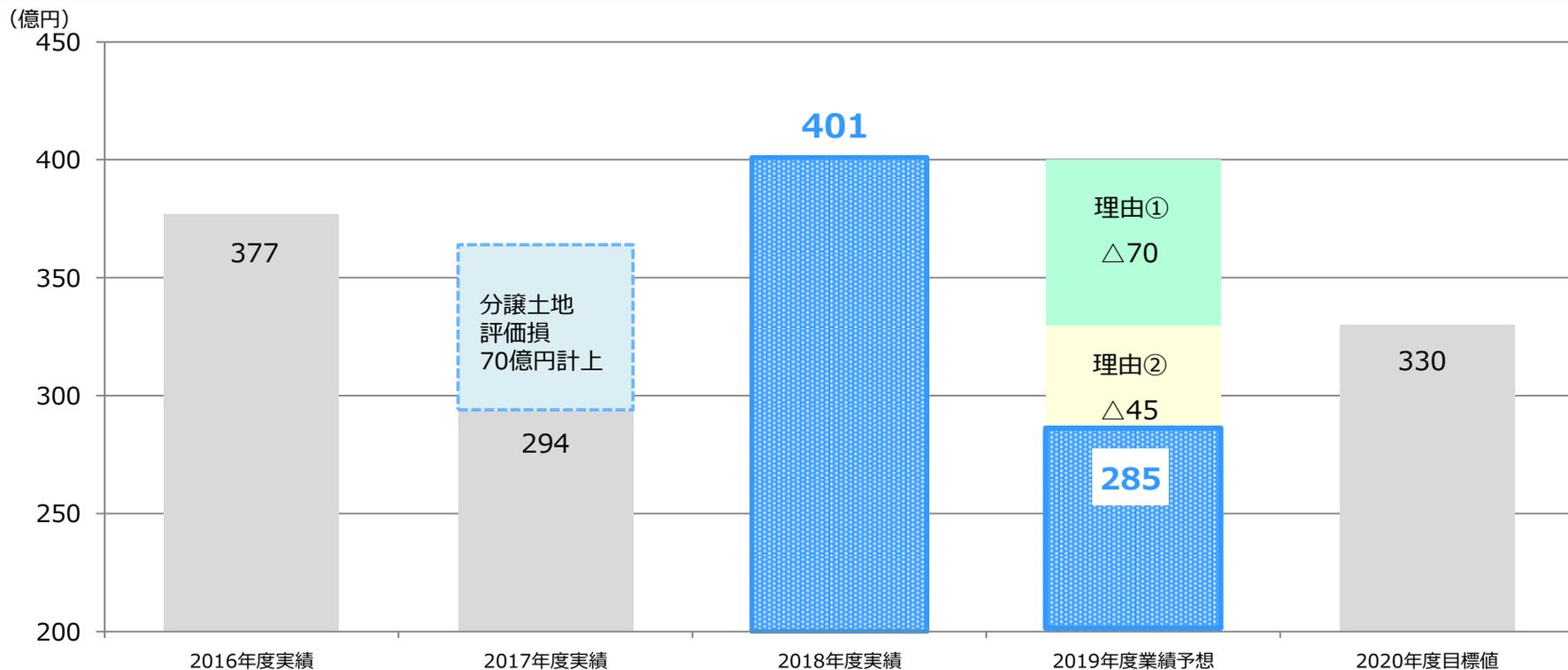
※2019年4月1日をもって、流通事業等において再編および統合を実施したことにより、サブセグメントの内訳を一部組み替えております。これに伴い、「（旧）物品販売業」および「（旧）流通その他」は削除し、「S C業」および「コンビニ・物販業」を追加しております。また、(株)京急ハウツおよび(株)京急ステーションコマースは、「（旧）物品販売業」から「コンビニ・物販業」へ移りました。(株)京急フレッシュワンは、「（旧）物品販売業」から「スーパーマーケット業」に移りました。(株)京急ショッピングセンターは、「（旧）流通その他」から「S C業」に移りました。(株)京急友の会は、「（旧）流通その他」から「百貨店業」に移りました。(株)京急マリーンフーズは、「（旧）流通その他」から「スーパーマーケット業」へ移りました。

◆ 建設工事等の減少などにより減益

（単位：億円）

	営業収益			営業利益		
	2019年3月期	2020年3月期	増減額	2019年3月期	2020年3月期	増減額
そ の 他 計	558	560	1	40	26	△14

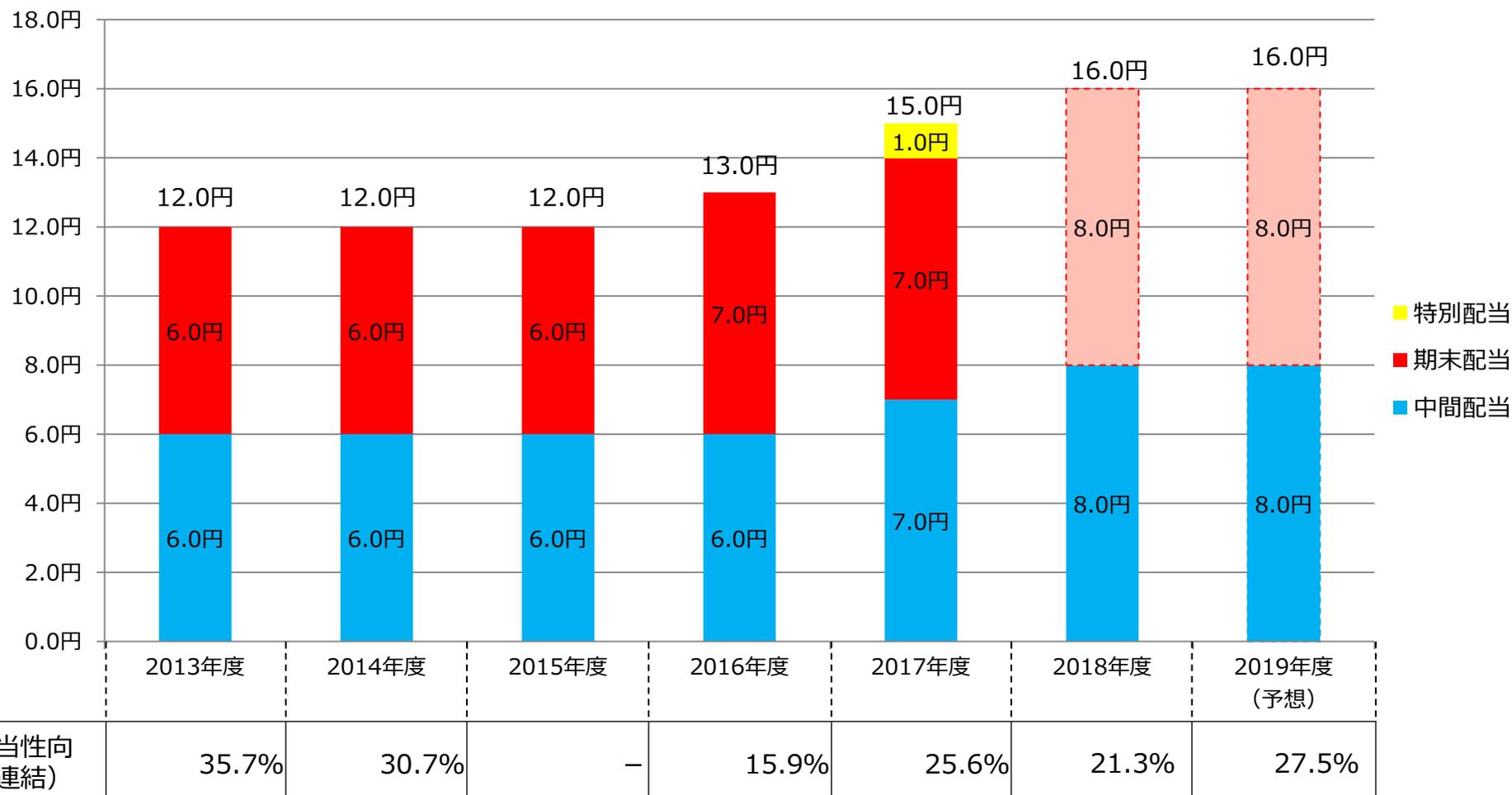
2018年度決算実績および2019年度業績予想について（営業利益）



	理由①（継続的要因）	理由②（一時的要因）
	<ul style="list-style-type: none"> 加算運賃引下げ（△15） ホームドア、新本社ビル等の減価償却費（△15） 退職給付費用（△15） 開発検討調査費用（△10） その他経費等（△15） 	<ul style="list-style-type: none"> プライムパークス品川シーサイド ザ・タワーの2018年度の販売好調分等（△30） 加算運賃引下げに関する広告宣伝費（△10） 本社移転費用（△10） その他経費等（+ 5）
増減額	△70	△45

配当方針：安定配当の継続を基本とし、業績や財務状況等を勘案して行う。

※2017年10月1日の株式併合の影響を考慮して表示しております



KEIKYU

京急グループ

【ご注意】

この資料に記載の情報のうち、過去の事実以外のものは将来の見通しであり、発表時点において想定した各種前提条件を基に作成しております。こうした記載情報は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を含むものです。実際の業績は、様々な要因によって異なる結果となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

【お問い合わせ先】

総務部 統括課 株式・I R担当

Tel 03-3280-9123

E-mail ir-keikyu@keikyu.co.jp